

情報共有 | 福島事務所レク

(枚)

110409福島事務所9時レク概要fix.txt

本日(4/9)9時の定例レク内容を、以下の通りお知らせいたします。

<4/9(土)9時定例レク内容>

<説明内容>

- ①パラメータのお知らせ
 - ・4/9 6:00現在のデータについて説明
- ②プラントの作業状況について
 - ・昨日の作業実績、本日の予定について説明

<配布資料>

- ・なし

<主な質疑>

- Q. 海水放水の作業めどは？
 A. 順調であれば本日中。ここ3日言い続けているが。
- Q. 集中建物の分析確認は？量状は？
 A. 平行して実施している。報告を受けていない。
- Q. どこに水を移送するのか？
 A. 2uのT/Bたまり水と聞いている。復水器が空いたらそこにも。水位を下げる事が重要である。
- Q. ヘリはラジコンか？どこを見るのか？
 A. 1~4u上空からの映像で損傷などを確認・検討する。
- Q. 作業のメリットは？
 A. 人が見ずに機械で確認できる。被爆低減、時間短縮。
 人では見れない部分まで確認できるため検討材料に貢献。
- Q. ヘリのスペックは？
 A. 米国製、小型機、ハニーウェル所有。10km範囲稼働。
 航続時間50分。カメラ搭載。操作者は米国より派遣。
- Q. 東電から依頼か？どこへ依頼したか？
 A. 米国のハニーウェル社。→ 再確認する。
- Q. 写真は提供するのか？
 A. 本店と調整中。
- Q. ヘリで撮影した映像公開はされるのか？
 A. 公開については確認する。
- Q. 止水板とは？
 A. 2uスクリーン前に鉄板を打つこと。
- Q. 雨でのトレーニング水位への影響は？
 A. 雨での水位上昇はないと考える。
- Q. 昨日は9cmと話していたが？
 A. 水を止めてからの水位、現在、プラス1cm、計10cm。

以上

情報共有 不適島事務所レク

(1枚)

東京電力株式会社

4/9 12時レク内容fix.txt

各位

本日(4/9)12時の定例レク内容を、以下の通りお知らせいたします。

<4/9(土)12時定例レク内容>

●説明内容

- ①プラント関連パラメータのお知らせ
・4/9 9:00現在のデータについて説明

②積み残した質問に対する回答

- ・無人ヘリコプターについて
　本日は悪天候のため中止、明日(4/10)実施予定
　無人ヘリは当社と東芝との契約である
　機種はT-Hawk(ティー・ホーク)
・2uスクリーンに挿入する鉄板について
　4m×8mの鉄板(厚さ4.5m)7枚、取水口のバースクリーンに立てかける
　また、それに格子状の補強を行う

●配布資料

- ・なし

●主な質疑

- ・特になし

以上

小説共有 福島事務所 16時レク

(1枚)

4/9 16時 福島事務所レク内容.txt

本日(4/9)、福島事務所 16時の定例レク内容です。

東京電力株式会社

<4/9(土)16時定例レク内容>

●説明内容

①プラント関連パラメータのお知らせ

・4/9 14:00現在のデータについて説明

②作業の進捗状況の説明

・4/2より実施していた2uの復水器→復水タンクへの移送 4/9 13:10終了
・2u取水口の鉄板を入れる作業、現在実施中、今後シルトフェンスを設置する予定

●主な質疑

Q. 2uのたまり水はいつ復水器へ入れるのか。

A. ホースの敷設等の準備を進めているので、準備が整い次第実施する

Q. トレンチの水位は変化しているのか。

A. 大きな変化はない

Q. 2uの復水貯蔵タンクへはどの程度入ったのか。

A. 約2500t

Q. たまり水は1~4uすべて移すのか。

A. まずは線量の高い2Uのたまり水を移送する。その後は未定。

Q. くみ上げるポンプの容量は。

A. 確認する。

以上

情報共有

(2枚)

官邸班・NISA班 屋内 ← プレス対応丁

※ 昨夜～本日AMの福島事務所レクです。
NISA分室へもお渡し済みです。

東京電力株式会社

福島事務所レク内容.txt

4/9(土)臨時レク概要(19:30~20:40)

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(4/9 午後1時30分現在)」
【資料配付】
- ②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について(第十五報)」
【資料配付】
- ③「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について(第十七報)」
【資料配付】
- ④「当社福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所における津波の調査結果について」
【資料配付】
- ⑤「福島第一原子力発電所の状況」
【資料配付】

<主な質疑>

- Q. 1Fと2Fの被害の差の原因は。
A. 津波の高さは、1F2Fともに14～15mであったが、浸水域と浸水の深さに差があったことによるもの。
- Q. 津波の痕跡と確認した建物までの距離は。(海からの)
A. 距離よりも津波の高さがポイント。(距離は図面にて確認後回答)
- Q. 津波の高さはどこ(誰が)調査したものか。
A. 建物による津波の痕跡等に基づいて当社で判定した。
- Q. 発電所全面にある防波堤は(津波には)十分に機能しなかったということか。
A. 防波堤は津波対策としての機能を担うわけではない。
(発電所への海上からの資機材の搬出入を安全安定的に行うため、水域の安定した線量を保持するための設備)
- Q. 今後、専門家等による津波の分析は行わないのか。
A. 実施する。
- Q. 今回公表した津波の調査・分析はいつ実施したのか。
A. 確認する。

4/9(土)21定例レク概要(21:35~21:45)

<説明内容>

○本日の作業状況

- ・5, 6号機サブドレン放出終了
- ・2号機トレンチ(ピット)流出防止強化策の悪天候による作業遅れ 他
- ・4/10の作業計画(概略)

・負傷者の状況

※1F2Fの津波状況写真配付(1F:2枚、2F:3枚)

<主な質疑>

- Q. 負傷者の被爆はないということでよいか。
A. その通り。

4/10(日)9時定例レク概要

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(4/9 午後6時現在)」
【資料配付】
- ②「プラント関連パラメータの状況報告(4/10 6:00現在)
【口頭説明】
- ③「作業状況・予定について【口頭説明】

<主な質疑>

- Q. 1号機RPV温度は落ち着いてきているのか。
A. 4/7地震(余震)発生後、一時260°Cくらいまで上昇したが、
現在は発生前のレベルまで下がってきている。
- Q. 1号機窒素封入の容積率はどのくらいか。

福島事務所レク内容.txt

- A. 確認する。
Q. 2号機トレンチ立坑の水を復水器へ移送するのは本日いつ頃か。
A. 復水器の健全性を確認してからになる。時間は未定。
Q. 2号機復水器の容量は。
A. 約3,000トン。
Q. 1ヶ月が経ったからと言うわけではないのだが、震災後1ヶ月になるにもかかわらず、プラントパラメータから得られるプラントの評価をしないのはおかしい。圧力容器、格納容器他設備の健全性等についても東電としての評価を示すべき。
示さないのは会社の判断なのか。東電はその程度の姿勢と判断して良いのか。
A. 本店と相談する。

以上